

国道49号 雪崩緊急点検の実施について

郡山国道事務所が管理する国道49号においては、過去5カ年平均を大幅に上回るペースの降雪となっており、2月20日時点の累加降雪量が574cmとなっております。

【参考】過去5カ年平均累加降雪量（H19年度～H23年度）

2月20日時点	451cm
3月31日時点	518cm

一方でこれからの時期は気温の上昇や降雪状況によっては、雪崩が発生しやすい状況となります。

郡山国道事務所では、管内の直轄国道について日頃から点検を実施してきたところですが、このたび、雪崩の心配がある箇所について、専門家を交えた雪崩の緊急点検を実施することとしましたのでお知らせします。

調査日時：平成25年2月26日（火）14:00～16:00（予定）

調査箇所：国道49号（柳津町大字藤字滝額～西会津町大字群岡字上ノ山）
全6箇所を予定
（別紙位置図参照）

点検方法：雪崩専門家及び職員による目視点検

その他：点検結果について、後日記者発表を予定しております

【発表記者会：郡山記者クラブ、会津若松市記者クラブ】

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 郡山国道事務所
電話番号：024-946-0333（代表）
管理担当副所長 よこやま 横山 しゅうじ 修司（内線205）
道路管理課長 いわぶち 岩淵 まこと 誠（内線431）

平成24年度 管内雪崩危険箇所緊急点検 位置図

